
「石岡市移住支援事業委託」等に係る
サウンディング型市場調査 審査要領

石 岡 市

令和6年6月

1. 審査方法等

この基準は、石岡市移住支援事業委託の優先交渉権者を選定するための審査方法及び評価基準を定めることを目的とし、市職員8名で構成される選定委員会において審査を行います。なお、選定委員会は、提案内容の結果を総合的に判断して、(8) 審査項目及び配点等、(9) 採点基準に従い採点を行います。採点は、各委員(8名)が行い、最も高い得点を得た提案者を優先交渉権者とします。

※価格評価以外の審査項目について合計した得点が6割に達する事業者(共同企業体)がない場合、優先交渉権者は「該当なし」と致します。

(1) 書類選考

提出された企画提案書により、全ての参加者について選考を行い、原則として複数の事業者(共同企業体)を書類選考通過事業者として選定します。

(2) 書類審査

提出された企画提案書の書類審査を行い、(8) 審査項目及び配点等における書類審査合計点(価格評価点を除く)の上位4者を選定し、申請事業者(共同企業体)に結果をEメールにて通知します。

また、選定された事業者(共同企業体)にプレゼンテーション審査の日時をEメールにて通知いたします。

(3) プレゼンテーション審査

提出された企画提案書をもとにプレゼンテーション審査を行います。

【実施概要】

ア 実施日：日程：令和6年8月23日(金)

イ 時間：午前9時から午後5時

1 事業者(共同企業体) 60分以内

(準備5分、説明15分以内、質疑応答35分以内、撤去5分)

ウ 参加人数：3名以内

エ 場所：本庁舎2階204会議室

オ 使用機器類：プロジェクター、スクリーンは、市が準備します。その他、必要な機器は参加者が準備してください。

(4) 審査及び優先交渉権者の決定

審査は、「石岡市移住支援事業委託選定委員会（以下「選定委員会」という。）」により、提案内容について総合的に審査し、優先交渉権者及び次順位の事業者（共同企業体）を選定します。（※（8）審査項目及び配点における価格評価以外の審査項目について合計した得点が6割に達する事業者（共同企業体）がない場合、優先交渉権者は「該当なし」と致します。）なお、プレゼンテーションにおいて、企画提案書における提案内容と異なる事実が判明した場合は、減点又は失格とすることがあります。

(5) 提案事業が1事業者（共同企業体）のみの場合であっても、選定委員会において提案内容の審査を行います。

(6) 結果の通知

審査結果を提案者全員に書面にて通知します。審査結果の公表にあたっては、石岡市のホームページにおいて、優先交渉権者及び次順位の事業者（共同企業体）名のみを公表し、得点等は公表しないこととします。

(7) その他

- ア プレゼンテーション用資料の作成・配布は、可能とします。当該資料を作成・配布する場合は、プレゼンテーション審査当日に正本1部、副本9部を用意することとします。なお、副本においては、事業者（共同企業体）が特定される記述やロゴマーク等は削除した上で、副本として整えてください。
- イ 審査は非公開とします。また、審査結果の公表にあたっては、石岡市のホームページにおいて、優先交渉権者及び次点の事業者（共同企業体）名のみを公表し、評価点等は公表しないこととします。
- ウ 審査の経緯及び審査内容に関する問合せには応じません。また、審査結果に対する異議申立ては受け付け致しません。
- エ 選定委員の評価の結果、評価点の合計が最も高い提案者を優先交渉権者とし、随意契約の対話を行います。ただし、対話の結果その者と合意に至らなかった場合は、次に審査合計点が高い提案者から順に対話を行います。
- オ 最も高い評価点の合計を獲得した提案者が複数ある場合は、【重要度A】の評価視点についてのみ合計し、その範囲において最も高い配点の合計を獲得した提案者を優先交渉権者として選考します。この場合においても提案者が複数となる場合には、選考委員会の合議による優劣の比較を行い、優先交渉権者を選考します。

(8) 審査項目及び配点等

審査	審査項目	評価視点	配点
書類審査 (210)	実施体制 (100)	本業務の遂行に迅速かつ柔軟に対応できる組織体制であり、業務遂行に必要な人員が十分確保されているか。	10
		担当者の経験や経歴は十分か。同種業務事業実績がある。	20
		担当者の知識、ノウハウや経験等を本事業に十分活かせると期待できるか。 【重要度 A】	40
		各工程において、市と参加者の役割分担が明確であり、適切な作業期間が確保されているか。	20
		緊急時に迅速に対応できる体制となっているか。	10
	業務分析の 基本的な 考え方 (80)	本業務の趣旨及び目的を十分に理解しているか。	20
		社会情勢や市の特性・現状を踏まえた考え方か。	20
		地方公共団体の組織や業務等の性質を理解しており、市の組織・業務・基本計画及び総合戦略に適合した内容となっているか。 【重要度 A】	40
	価格評価 (30)	$(1 - (\text{提出参考見積額}) \div 3,000,000 \text{ 円}) \times 100 \times 2$ にて算出する。ただし、上限を 30 点とする。	30 (上限)
	プレゼンテーション審査 (140)	企画提案全体 (80)	他社と比較し、優位性や独自性があるか。
将来の KPI 達成（移住者数増等）に向けて、業務を実施することで、効果的かつ具体的なアウトプット等が期待できるか。 【重要度 A】			40
その他、提案に付加価値がある。			20
プレゼンテーション (60)		提案内容や質問への応答に、知見の深さや専門性があるか。	20
		提案の内容や独自性をわかりやすく解説できているか。	20
		受託に当たり、積極的な姿勢や熱意が示されているか。	20
審査合計点			350

(9) 採点基準

評価	評価内容	採点基準
A	特に優れている	配点×1.0
B	優れている	配点×0.8
C	標準	配点×0.6
D	やや劣る	配点×0.4
E	劣る	配点×0

※ただし、「価格評価」については採点基準に拠らず、評価視点に記載の計算式により算出する。

(10) 評価視点

審査	評価視点	評価				
		A	B	C	D	E
実施体制	提案業務の遂行に迅速かつ柔軟に対応できる組織体制であり、必要な人員が十分確保されているか。	Bに比べさらに優れている	提案業務の遂行が迅速かつ柔軟に対応できる組織体制が確保されている	業務遂行が可能な組織体制が確保されている	Cに比べやや劣る	劣る
	担当者の経験や経歴は十分か。同種業務事業実績がある。	Cに比べ特に優れている (7件以上)	Cに比べ優れている (5件以上)	同種業務事業実績がある (3件)	Cに比べやや劣る (1件以上)	劣る (実績なし)
	担当者の知識、ノウハウや経験等を十分活かせると期待できるか。 【重要度A】	知識、ノウハウや経験がないと実施できない提案となっている	知識、ノウハウや経験を提案に活かしている	本事業についての知識、ノウハウや経験がある	Cに比べやや劣る	劣る
	各工程において、市と参加者の役割分担が明確であり、適切な作業期間が確保されているか。	Bに比べさらに優れている (20%程度)	役割分担が明確であり、作業効率化が期待できる (10%程度)	役割分担が示され、年度内に実施可能な計画である	Cに比べやや劣る	劣る
	緊急時に迅速に対応できる体制となっているか。	Cに比べ特に優れている (30分以内)	Cに比べ優れている (1時間以内)	緊急時の組織内外と迅速に連絡が取れる (2時間以内)	Cに比べやや劣る (3時間以上)	劣る (5時間以上)

業務分析の基本的な考え方	本業務の趣旨及び目的を理解しているか。	Bに比べさらに優れている	理解し提案に活かされている	理解している	Cに比べやや劣る	劣る
	社会情勢や市の特性・現状を踏まえた考え方か。	Bに比べさらに優れている	市の特性・現状と考え方が合致している	踏まえた考え方である	Cに比べやや劣る	劣る
	地方公共団体の組織や業務等の性質を理解しており、課題の整理やコンセプトの設定方法が的確である【重要度A】	Bに比べさらに優れている	課題が整理され事業コンセプトの設定に活かされている	課題が整理され事業コンセプトが設定されている	Cに比べやや劣る	劣る
企画提案全体	他社と比較し、優位性や独自性があるか。	Bに比べさらに優れている	優位性及び独自性がある	優位性もしくは独自性がある	Cに比べやや劣る	劣る
	将来のKPI達成（移住者数増等）に向けて、業務を実施することで、効果的かつ具体的なアウトプット等が期待できるか。【重要度A】	Cに比べ特に優れている（アウトプット等に継続性が期待できる）	Cに比べ優れている（アウトプット等に反復性が期待できる）	実現可能な効果的かつ具体的なアウトプット等が期待できる	Cに比べやや劣る	劣る
	その他、提案に付加価値がある。	Cに比べ特に優れている（5つ以上等）	Cに比べ優れている（3つ以上等）	ある（1つ以上の付加価値等がある）	ない	
プレゼンテーション	提案内容や質問への応答に、知見の深さや専門性があるか。	Bに比べさらに優れている	質問に対し、知見及び専門性を元に説明があった	質問に対し納得のできる応答があった	Cに比べやや劣る	劣る
	提案の内容や独自性をわかりやすく解説できているか。	Bに比べさらに優れている	わかりやすく解説ができています	解説できている	Cに比べやや劣る	劣る
	受託に当たり、積極的な姿勢や熱意が示されているか。	Cに比べ特に優れている	Cに比べ優れている	示されている	Cに比べやや劣る	劣る

【連絡先】

〒315-8640 茨城県石岡市石岡一丁目1番地1

石岡市役所 人口創出課

担当者：小沼 古屋敷

TEL：0299-23-7278

FAX：0299-22-5276

Eメール：jinkousoushutu@city.ishioka.lg.jp